

第35回マリンボールカップ男子 Cゾーン決勝 7月27日(日)

南部ミニバスケットボール連盟選抜チーム(横浜南部) 77 vs 46 八千代ミニバスケットボール少年団(茨城)

- 1Q #9の安定したジャンプシュートで良いスタートをきった南部選抜。それに対し、八千代もパスでテンポ良くつなぎ、#4のシュートで反撃。又、#4を中心にドリブルで運ぶが、南部選抜のプレスにかかり、ターンオーバーが続く。何とか、5人全員でボールを運ぼうとはするものの、ディフェンスの勢いは止まらない。相手のミスを誘い、積極的にゴールへ向かう。南部選抜リードで1Q終了。南部 25-8 八千代
- 2Q 開始早々、南部のプレスは続き、パスカットからのレイアップなどで、連続得点。南部選抜が波を作った。その後、#7から#8#13に的確なパスが続きナイスプレーを見せた。南部選抜の激しいディフェンスに終始苦しめられる。南部選抜はゴール下のシュートでの確実なシュートを重ね大きくリードを広げた。南部 18-10 八千代
- 4Q 前半と同じく#9のバランスのとれたシュートがあたり、好調の出だしの南部選抜。対する八千代も、スペースがあるカウンターから攻め、ジャンプシュートが決まる。その流れに乗って、強い攻め気で1対1をしかけるが、シュートまで行くも攻めきれない。その後、南部選抜の勢いは止まらず、#8のロング、#9の速攻でシュートを決める。
最後まであきらめず、あたっていく八千代は、積極的なディフェンスで南部選抜のミスを誘う。八千代少年団は、足の速さを生かし、ディフェンスリバンドを取ったらすぐ速攻へともっていったりと最後まで粘ったが、点差を縮めることは出来ず、77対46で南部選抜の勝利となった。
3Q 南部 16-17 八千代 4Q 南部 18-11 八千代

協力／ 横浜市南部ミニバスケットボール連盟技術委員会

